Forest通信

林野庁　関東森林管理局　高尾森林ふれあい推進センター　No.318

巻頭 photo 高尾山の生きものたち

ホンドリス（リス科）

木下沢でまだ多くのアゲハ類が見られた数年前の夏、アゲハ類がよく吸水に来る水たまりでこれらのチョウの飛来を、木陰で待っていた時、10mほど先の地面にホンドリスが現れました。

予期せぬ出現に慌てましたが、千載一遇のチャンスとばかりに息を止めた状態で1枚撮影をしました。リスはシャッター音に気づいたのか、近くの木に飛び移り、いずこかへ姿を消してしまいました。

その後は日影沢キャンプ場で1頭見ただけですので、高尾山では貴重な動物と言えますね！

今月の一句

「あの出会いあの興奮よ今一度」

（フォレストサポートスタッフ
大作 栄一郎）

二美ちゃん富ちゃんの Vol.3 俺の高尾

ヘビイチゴ（バラ科）

ヘビイチゴの赤い実は林道脇に沢山なっているが食べてもうまくないので見向きもされない。しかし、この実を３５度の焼酎につけたものが虫さされにいいというので作ってみた。おしゃれな香水スプレー瓶に入れるとそれらしく見える。ただ、効能については個人差があるので保証の限りではないが。

小学校の森林教室で高尾山国有林を案内したときに、ヘビイチゴの焼酎漬けの話をしたら、「そんなのに焼酎を使うんなら飲んだほうがいいよ。」といわれた時は、この子の親御さんは毎日焼酎で晩酌をしているんだろうなと一人合点したしだいである。

虫刺されといえば、山野に自生する草本の葉を３種類採取して揉んで刺された部位につけるといいという話を聞いたことがある。今みたいに虫刺されの薬がなかった時代の先人の知恵だったのではないかと思う。

ヘビイチゴの葉も薬効があるようだ。しかしこの葉と一緒に近くにある葉を取るときにはツタウルシには気をつけたい。地面を這っているときの姿は見極めにくい。子どもたちには必ず注意するように、見極め方を教えている。（富）

虫さされに効きます

ヘビイチゴの実

森林カレッジⅡ ～森に学ぶ～

平成２７年度森林カレッジⅡを７月１８日（土）に受講生２１名が参加し、大平国有林内の森林ふれあい館を使用して実施しました。

午前の部として東京農業大学教授の宮林茂幸（みやばやし　しげゆき）先生による「森に学ぶ～森づくり ことづくり ひとづくり」についての講義を行いました。市民参加による森林整備や地域の文化交流を行い、自然や地域に学ぶ文化を育み、技術等を次世代に伝承することにより人をつくるなどの話に、参加者は興味深くメモを取っていました。

宮林先生の講義の様子

活発な質疑応答が行われました

作業前には鎌研ぎを

午後の部は下刈鎌を使用して国有林内防火線の下草刈を体験していただきました。各自で鎌研ぎを行ったあと、作業場所へ移動し小雨の降る中、汗だくになりながら斜面の下草を黙々と刈りました。

斜面での作業

参加者からは、「分かりやすく暖かみのある講義でした」「林業の現状と課題を知ることができた」「国産材の重要性を理解した」「森林整備・担い手の育成・持続的な森作り等大変参考になった」「鎌を研ぐのに一苦労しました」「小雨での作業でも汗をかいたので、炎天下では大変な労働になる」「下草刈りの辛さを身をもって体験できた」等の感想がよせられ好評のうちに終了することができました。（ヤ）

林道脇のヤマユリ

中学生の職場体験　2校が職場体験

７月の職場体験では、八王子市立横山中２年生４名が８日・９日の両日、江東区立南砂中２年生２名が９日に訪れ体験されました。

８日は、横山中４名が歩道を覆っている草本の刈払作業と森林・林業についての学習等。

９日は、南砂中２名が加わり、森林ふれあい館と庁舎１階展示室の模様替え等に汗を流しました。模様替えでは、展示室の「材鑑」の種類を増設し、訪れる皆様に木材の木目・肌目・樹皮等をより多く観察できるよう整備いただきました。

生徒からは「木材の種類によってこんなに比重が違うのにビックリしました」「普段体験できないことが経験できました」との感想をいただきました。（か）

刈払作業の歩道

材鑑前で集合写真

小学生の森林教室　八王子市立みなみ野小学校

梅雨の中休みで猛暑日となった７月１３日、八王子市立みなみ野小学校３年生を対象に森林教室を行いました。

３年生は「ぼくの木わたしの木」として、校庭や中庭にある樹木を選び、１年間その樹木を観察する学習を行っています。森林センターの職員が子どもたちが選んだ樹木について、特徴などをわかりやすく話をしました。

当日は、「ぼくの木はあっちの木です」「わたしの木はあれです」など事前に知らされていた樹木と違う樹木を示され、訪れた職員が戸惑う一幕もありましたがさすがは樹木のエキスパート。資料がなくても難局を乗り越え子どもたちに説明を行っていました。

終わりの会では子どもたちから「日本には何種類の植物があるのですか」など多くの質問が出され、参加した職員は汗をかきながら説明をしていました。

みなみ野小学校は毎年５年生が森林教室で高尾山を訪れており、また２年後に会うことを約束して学校を後にしました。（清）

information　参加者募集中！

○高尾森林ふれあい推進センター協定イベント

静かな秋色の北高尾 爽やか健康ハイキング

静かに季節が変わっていく秋の高尾山。植物観察をしながら楽しくハイキングをしませんか。

日　時　平成２７年９月４日（金）
集　合　JR高尾駅北口改札前　　８：００
解　散　八王子城趾管理棟前　　１５：００頃
コース　高尾駅～大久保バス停～聖パウロ学園の森～滝の沢林道～板当峠～高ドッケ～杉沢の頭（昼食）～八王子城趾管理棟前※歩行約10キロ、6時間**（中級者向）**
実　施　森林インストラクター東京会
募集人員　３０名（応募者多数の場合は抽選）
参加費　1,700円（別途バス代が必要です）
持ち物　弁当、飲物、帽子、雨具、保険証、防寒具、ザック、常備薬、山歩きに適した服装、軽登山靴等
備　考　荒天で中止が予想される場合は前日に電話連絡します

【申込方法】往復ハガキ

往復ハガキの往信面に、参加者全員の①郵便番号②住所③氏名（ふりがな）・年齢・性別④電話番号（携帯等当日連絡可能なもの）⑤ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ⑥このイベントを何でお知りになったかを記入、返信面には、お申込者の宛名をご記入のうえ、高尾森林ふれあい推進センター**「静かな秋色の北高尾爽やか健康ハイキング」**係までお申し込みください。

★申込〆切　平成２７年８月２１日（金）必着

information　参加者募集中！

○高尾森林ふれあい推進センター協定イベント

炭焼体験のご案内

竹炭を焼いてみませんか？できた炭はオブジェとして部屋に飾るだけでも気分が安らぎます。

日　時　平成２７年９月１９日（土）
集　合　日影沢キャンプ場　管理棟前　９：００
開催時間　９：００～１６：００（変動有）
実施場所　日影沢自然体験学習施設（炭焼小屋）
実　施　DAIGOエコロジー村
募集人員　２０名程度（ただし大学生以上）
参加費　2,000円（資料代・保険込。開催場所までの交通費は自己負担）
持ち物　弁当、飲物、軍手、タオル、着替え等
服　装　汚れてもいい服（土や粘土を扱います）
備　考　小雨決行

【申込方法】FAX・メール・郵送

参加希望者は①氏名、年齢②住所③連絡先（携帯・ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ）を明記し、下記の申込先までお申し込みください。郵送の場合は、団体HP内に記入様式がありますので、そちらをご確認ください。

〒193-0821　東京都八王子市川町244-132
DAIGOエコロジー村事務局　担当・川口武文　宛
TEL・FAX：042-652-5969（留守の場合はメッセージをお願いします）
担当携帯：070-1323-2739
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：kawagt@lilac.ocn.ne.jp

★申込〆切　平成２７年９月１２日（土）
※詳細はDAIGOエコロジー村のHPをご覧ください

編集後記

夏本番です。玄関ドアにセミが張り付いて部屋に入れなくなる季節です。去年は開いた窓から室内に突入され、大音量でミンミン鳴かれて私も泣きました。（ま）

Forest通信　No.318

発行：高尾森林ふれあい推進センター

Forest通信へのご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問合わせ先

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター
〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1
ＴＥＬ 042-663-6689　　FAX 042-663-7229
http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html